

大会施設工事における労働災害(休業4日以上)の概要

	発生年月	災害の種類	災害発生状況
1	平成29年3月	過労自殺	下請事業場で管理業務を担当していた労働者が、過重労働に伴う精神疾患が原因で自殺したものの(10月に労災認定)。
2	平成29年4月	飛来・落下	基礎工事の工程で、安定液注入用のホースをクレーンで吊り上げ、移動させていたところ、フックに掛けていたホースの吐出口金具が外れてホースが落下し、これが下請事業場の労働者のふくらはぎに当たり骨折したものの。
3	平成29年5月	はさまれ・巻き込まれ	基礎工事の工程で、下請事業場の労働者が、杭打機とアタッチメント(バケット)を接続するため、水平方向にピンの挿入作業を行っていたところ、挿入位置の微調整のために杭打機を動かした(上下動させた)ために、ピンを持っていた手がピンと作業台の間に挟まれ骨折したものの。
4	平成29年5月	激突され	基礎工事の工程で、ロッドの玉掛け作業を行っていたところ、ワイヤロープの長さが左右で異なる状態となっていたことに気付かずにワイヤロープにテンションをかけたため、荷のロッドの片側が浮き上がり、横方向に振れ、下請事業場の労働者の足に当たり切傷したものの。